

# 令和元年度 一般会計決算附属資料

## 農業委員会事務局 主要な施策の成果

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	農業委員会事務局																																							
	項	01 農業費							13,223千円	13,403千円	180千円	98.6 %																																			
	目	01 農業委員会費																																													
	事	02 農業委員会活動事業											(参考)当初予算額																																		
	細事	01 農業委員会活動事業												13,403千円																																	
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	府負 農地利用最適化交付金 3,120千円																																											
目的	農地法等に基づき許認可の審査・諸証明を行うとともに、農地利用を促進させ農業生産力の増進と農業経営の合理化を図り、農業の健全な発展に寄与する。																																														
主要な事務・事業の概要	<p>農地法等に基づく許認可の審査を行うとともに、全農地利用状況調査、農地の利用における意向調査を行った。 ※農業委員19人・農地利用最適化推進委員33人</p> <p>○経費内訳 13,223千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>農業委員報酬 4,709千円 (会長311千円/年・職務代理267千円/年・委員243千円/年)</li> <li>農地利用最適化推進委員報酬(195千円/年) 6,484千円</li> <li>農業委員会だより発行経費(年3回 10・1・3月全戸配布) 565千円</li> <li>視察研修経費(兵庫県南あわじ市) 68千円</li> <li>その他活動経費(共済費、消耗品費ほか) 1,397千円</li> </ul> <p>○主な活動</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動内容</th> <th>開催回数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定例会</td> <td>12回</td> <td>毎月</td> </tr> <tr> <td>総会・運営委員会・連絡調整会議ほか</td> <td>22回</td> <td>随時</td> </tr> <tr> <td>農地パトロール</td> <td>1回</td> <td>8月実施</td> </tr> <tr> <td>全農地利用状況調査</td> <td>随時</td> <td>8月重点実施</td> </tr> <tr> <td>研修会・視察受入(和歌山市)</td> <td>10回</td> <td>視察研修ほか</td> </tr> <tr> <td>町別地区定例会</td> <td>57回</td> <td>毎月</td> </tr> </tbody> </table> <p>※農業委員会等に関する法律第38条第1項に基づく、農地等の利用の最適化の推進に関する施策についての意見書提出(10月23日)</p>			活動内容	開催回数	備考	定例会	12回	毎月	総会・運営委員会・連絡調整会議ほか	22回	随時	農地パトロール	1回	8月実施	全農地利用状況調査	随時	8月重点実施	研修会・視察受入(和歌山市)	10回	視察研修ほか	町別地区定例会	57回	毎月	<p>○農地法等に基づく許認可申請等の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>申請等の種類</th> <th>件数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3条申請</td> <td>46件</td> </tr> <tr> <td>4条申請(農地法の許可を要しない転用の届出含)</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>5条申請</td> <td>47件</td> </tr> <tr> <td>事業計画変更</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>形状変更届</td> <td>26件</td> </tr> <tr> <td>非農地証明</td> <td>21件</td> </tr> <tr> <td>非農地判断</td> <td>6,321筆 112.3ha</td> </tr> <tr> <td>3条の3第1項の規定による届出</td> <td>332件</td> </tr> </tbody> </table>					申請等の種類	件数等	3条申請	46件	4条申請(農地法の許可を要しない転用の届出含)	2件	5条申請	47件	事業計画変更	4件	形状変更届	26件	非農地証明	21件	非農地判断	6,321筆 112.3ha	3条の3第1項の規定による届出	332件
	活動内容	開催回数	備考																																												
定例会	12回	毎月																																													
総会・運営委員会・連絡調整会議ほか	22回	随時																																													
農地パトロール	1回	8月実施																																													
全農地利用状況調査	随時	8月重点実施																																													
研修会・視察受入(和歌山市)	10回	視察研修ほか																																													
町別地区定例会	57回	毎月																																													
申請等の種類	件数等																																														
3条申請	46件																																														
4条申請(農地法の許可を要しない転用の届出含)	2件																																														
5条申請	47件																																														
事業計画変更	4件																																														
形状変更届	26件																																														
非農地証明	21件																																														
非農地判断	6,321筆 112.3ha																																														
3条の3第1項の規定による届出	332件																																														
成果・課題	<p>○農地法等に基づいた各種申請について、現地確認や調査を行い適正な許可業務ができた。 ○農業委員会が京力農場プラン(人・農地プラン)の実質化に関わる事が義務化されたことから、市農業振興課と連携して、集落での話し合い活動はもちろん、地図作成やアンケート調査を行い、実質化に向け取り組むことができた。</p>																																														



予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額 4,848千円	最終予算額 5,016千円	不用額 168千円	執行率 96.6 % (参考)当初予算額 5,016千円	部 農業委員会事務局 課																		
	項	01 農業費																							
	目	01 農業委員会費																							
	事	07 機構集積支援事業																							
	細事	01 機構集積支援事業																							
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源 府補	機構集積支援事業費補助金			3,421千円																		
目的	農地法に基づく農地制度を円滑に実施するため、遊休農地利活用推進員等を設置し、農地の利用調査、農地の利用調整等を行い、農地の保全を図る。																								
主要な事務・事業の概要	遊休農地利活用推進員・農地相談員を設置し、農地の利用状況調査及び農地利活用調整活動を実施した。 ○遊休農地の利用状況調査等に係る経費 4,848千円 ・臨時職員賃金（遊休農地利活用推進員1人、農地相談員1人）3,012千円 ・臨時職員共済費（社会保険料） 452千円 ・農業委員旅費 83千円 ・職員旅費 14千円 ・需用費（事務用品、コピー代、燃料費ほか） 603千円 ・役務費（公用車損害保険料） 14千円 ・委託料（農地台帳システム保守） 432千円 ・使用料及び賃借料（公用車リース料） 235千円 ・研修参加負担金 3千円			○遊休農地の利用調整の状況（平成31年4月～令和2年3月） <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>件数等</th> <th>該当面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調整筆数</td> <td>214 筆</td> <td>13.6 ha</td> </tr> <tr> <td>地主面談</td> <td>1 件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>農家面談</td> <td>6 件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>交渉中</td> <td>4 筆</td> <td>0.8 ha</td> </tr> <tr> <td>交渉成立</td> <td>21 筆</td> <td>2.0 ha</td> </tr> </tbody> </table> ※地主及び農家と面談の結果、ともに合意した場合のみ交渉成立となる。				種別	件数等	該当面積	調整筆数	214 筆	13.6 ha	地主面談	1 件		農家面談	6 件		交渉中	4 筆	0.8 ha	交渉成立	21 筆	2.0 ha
	種別	件数等	該当面積																						
調整筆数	214 筆	13.6 ha																							
地主面談	1 件																								
農家面談	6 件																								
交渉中	4 筆	0.8 ha																							
交渉成立	21 筆	2.0 ha																							
				成果・課題	○農業者の高齢化や農家の減少、鳥獣被害の増加等により耕作放棄地が増加する中で、農地法に基づいて、農地の利用状況調査や利用意向調査を実施し、農地の保全を図った。 ○今後も農業従事者の減少・高齢化が進むことが予測される中で、引き続き農地の利用状況調査や利用調整活動に取り組み、遊休農地の解消に努めていく必要がある。																				

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額 178千円	最終予算額 287千円	不用額 109千円	執行率 62.0 % (参考)当初予算額 287千円	部 農業委員会事務局	
	項	01 農業費						
	目	01 農業委員会費						
	事	50 農業委員会一般経費						
	細事	01 農業委員会一般経費						
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源					
目的	農業委員会業務を円滑に遂行する。							
主要な事務・事業の概要	農業委員会事務局の事務等に要する経費を支出した。 ○農業委員会事務経費 178千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費（公用車のガソリン代、修理代） 102千円</li> <li>・役務費（公用車の車検手数料、保険料） 71千円</li> <li>・公課費（公用車の重量税） 5千円</li> </ul>							
				成果・課題	農業委員会事務局事務を適切に実施するとともに、公用車の適切かつ効率的な維持管理ができた。			